

日韓青少年夏季スポーツ交流の通訳を通して、自分の韓国語の能力に落胆しました。2年も韓国語を勉強してきた韓国語の実力も上がらず成長もしていないので恥ずかしく感じました。一緒に参加した子にすべて任せてしまって自分が何もしなかったのがとても後悔しています。

何時に集合するのか、何時までに終わらせて次の行動に移すか、など細かく担当の人に聞いて時間配分などしっかりできたのは良いことであると思いました。一方で、次の場所はどんな所か聞かれたときに自分も分からないと答えてしまい、事前に調べておくべきであると思いました。

私は、小学生のバスケットボールの担当だったけれど、みんなとても可愛く癒されました。バスケットボールの知識が無いため、見ている途中に何故と思うこともあったけど、必死にボールを追いかける姿や仲間がゴールを決めたときに一緒になって喜ぶ姿に感動してチームっていいなと感じました。日韓で試合をやっているときはどちらを応援するかで一度悩んだけれど、ずっと韓国の子達と一緒に居たので当たり前韓国の子を応援していました。

何よりも先生方や小学生の子達が日本語を話してくれたのが嬉しくて心が温くなりました。そして、今回この日韓スポーツ交流に参加して本当に良かったと思いました。

